

実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラムに係る実践研究  
実施方法等

1. 実践校について

実践校名	おおいたけんりつおおいたしょうぎょうこうとうがっこう 大分県立大分商業高等学校		
	学科名	生徒数	学級数
	商業科	359名	9クラス
	国際経済科	232名	6クラス
	情報処理科	236名	6クラス

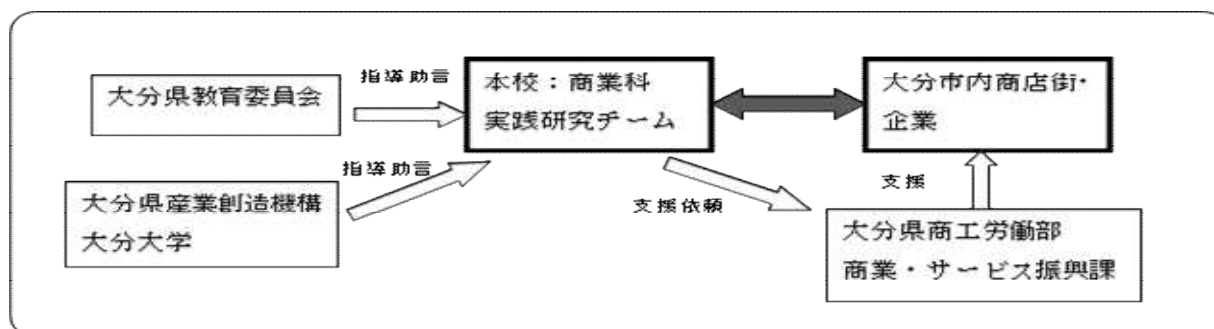
2. 実践研究の対象

1 学年	商業科 119 名	国際経済科 80 名	情報処理科 79 名	合計 278 名	7 クラス
2 学年	商業科 120 名	国際経済科 80 名	情報処理科 78 名	合計 278 名	7 クラス
3 学年	商業科 35 名	国際経済科 12 名	情報処理科 20 名	合計 67 名	7 クラス

3. 実践研究の実施経過

- 平成28年 4月～ 大分市ガレリア竹町商店街出店（平成29年3月まで11回）  
 4月～ 大商オリジナル商品開発・販売  
 4月～ 楽天IT学校  
 8月 インターンシップ（2学年）  
 10月 大商青春市場実施  
 10月 韓国木浦女子商業高等学校との合同販売活動  
 12月 第1回大商マルシェ開催  
 3月 第2回大商マルシェ開催  
 11月 大分大学経済学部主催「高校生なるほどアイデアコンテスト」参加
- 平成29年 1月 ジョブシャドウイング（1学年）  
 2月 商業教育フェア（成果発表会）開催

4. 実践研究の実施体制



## 5. 教育委員会等として取り組んだ内容

大分県の事業である「地域みらい創造ビジネスチャレンジ事業」において、事業を推進する地域みらい創造会議（地元企業、商工会議所、同窓会、PTA、教育委員会等で構成）にて、取組の方向性、実践の成果等について助言を行った。

商業教育フェア（地元企業、県内高校教員、保護者等の参加）にて、実践の発表を行い、地元企業の方をはじめ、地域みらい創造会議外部委員の方より指導助言を頂いた。

## 6. 実践研究の評価等

高齢化、グローバル化の進展やインダストリー4.0等により、社会や職業の在り方そのものが大きく変化する可能性がある。そうした時代においては、生徒一人ひとりが自らの力で未来を切り拓いていく力が必要とされている。社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するためのキャリア教育や、思考力、判断力、表現力などを高めるための言語活動の充実が重要と考える。

今年度の取組を通して、チャレンジ精神、積極性を向上し、自己肯定感を高めるなどの効果があった。高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら、新しい価値を創造する力など、これからの時代を生きていくために必要な力の育成できたのではないかと考える。チャレンジ精神、創造性、探究心等の「起業家精神」や、情報収集・分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション力等の「起業家的資質・能力」の育成にもつながった。

また、地元企業や商店街・行政・地域と連携した取組に発展させることもできたと判断する。

## 実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラム（概要）

実践校名：大分県立大分商業高等学校学校（商業科・国際経済科・情報処理科）

### 概要

- ビジネスの諸活動を主体的・合理的かつ倫理観をもって行い、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育む学習プログラムを開発する。

### 学習プログラムのねらい

- 高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら、新しい価値を創造する力を育成する。
- チャレンジ精神、創造性、探究心等の「起業家精神」や、情報収集・分析力、判断力、実行力、リーダーシップ、コミュニケーション力等の「起業家的資質・能力」を育成する。

### 学習プログラムの主な内容

#### ① 商品開発

ア) 3 学年情報処理科「課題研究」

開発商品：「大分♥スイーツ原尻の滝」 協力企業：株式会社 菊家  
「大商・豊後贅沢弁当」 協力企業：有限会社 まるみや

イ) 2 学年商業科「マーケティング」選択者

開発商品：「和タルト（きなこ・桜・みたらし）」 協力企業：株式会社 菊家

ウ) 商業調査部

開発商品：「大商饅頭」 協力企業：御菓子司高橋水月堂  
「大商ラーメン」 協力企業：大分ラーメン's クラブ

#### ② 大商青春市場

ア) 対 象 2 学年全学科

イ) 内 容 原則 1 クラス 2 店舗を担当し、合計 14 店舗の経営活動。

ウ) 開催日 平成 28 年 10 月 21 日（金）大翔祭 2 日目

エ) 場 所 本校 体育館側駐車場

オ) 重点学習目標

- ・ マナーについての学習観点：身だしなみ 姿勢 挨拶
- ・ 販売学習としての学習観点：商品知識 商品構成 店舗づくり

### ③ 大商マルシェ・商店街出店

- ア) 対 象 2 学年商業科 3 学年全学科「課題研究・マーケティング」選択者
- イ) 内 容 大分県内の特産品の仕入販売活動
- ウ) 開催日 平成28年5月7日(土) 29日(日) 6月19日(日) 7月9日(土)  
8月27日(土) 9月19日(月) 10月29日(土) 11月3日(木)  
12月10日(土) 12月17日(土) 18日(日)  
平成29年2月25日(土) 3月4日(土) 3月19日(日)

【全14回】

- エ) 場 所 大分市ガレリア竹町商店街、JR大分駅前広場等

### ④ 楽天IT学校

- ア) 対 象 3 学年商業科 「課題研究・楽天IT学校」選択者
- イ) 内 容 インターネット販売の実践を通じて、ネットショップ運営の基礎や可能性を学ぶ。
- ウ) 講 師 楽天株式会社 トラベル事業 国内営業部 九州営業グループ  
インターネットトラベルコンサルタント 長野 真一郎 氏
- エ) 協力企業 スパ&リゾート ホテルソラージュ大分・日出

### ⑤ 国際交流

- ア) 対 象 商業調査部
- イ) 内 容 韓国・木浦女子商業高等学校との合同販売活動及び仕入活動
- ウ) 開催日 平成28年10月29日(土)
- エ) 場 所 大分市ガレリア竹町商店街

### ⑥ 商業教育フェア

- ア) 対 象 全校生徒
- イ) 内 容 授業やビジネスを実践的に体験する活動によって身につけた知識や技能等を内外に発表し、成果や課題を問う。
- ウ) 開催日 平成29年2月7日(水)
- エ) 場 所 本校体育館
- オ) 参加者 大分県教育委員会・企業・大分大学・全校生徒・保護者等

## 学習プログラムの成果の概要

会社経営にかかわる実務の技術的な側面だけでなく、幅広い視野と行動力を兼ね備えた人材育成に繋がった。これからの未来を担う若い人材となる高校生に「情報を収集・分析・判断する力、自分の考えをわかりやすく相手に伝えるプレゼンテーション力、自己責任で決断し実行する力、仲間を引っ張るリーダーシップ、様々な価値観の人々と関わるコミュニケーション力、協力し合うチームワーク力などの資質・能力を身につけさせることができた。